

異業種3社合併による海外戦略



完成イメージ画



ベトナム

株式会社柿沼製作所は自動車部品、自動二輪部品、ボート部品などを中心に取り扱う精密部品加工メーカーである。11年9月にIWK(ベトナム工場)プロジェクトが正式に始動し、グローバル化が進む昨今にも柔軟に対応できるよう着々と準備を進めている。

株主3社の業種はプレス・板金・切削といった完全な異業種ではあるが、お互いのノウハウとネットワークを持ち寄り、技術提携は勿論のことお互いの経営戦略を見極めながら、自動車部品、金型設計、レンジフード、住宅用備品等といった部品加工

を中心に生産を行い、現地ニーズ、国内ニーズに幅広く対応させた独自の戦略で、製造から販売までの業務運営を狙う。

日本の技術者がタイ、中国などの諸外国で技術を継承し始めている現状で、量産品どころか開発品までもが国内から消え始めている中「10年、20年先のモノづくりを視野に入れたとき、ベトナムでの生産は重要拠点になるはずだ」という一心でこのプロジェクトは始動した。

12年6月には工場が完成し、7月より生産を開始する予定である。

会社
紹介

株式会社 柿沼製作所

本社所在地：〒370-0724 群馬県邑楽郡千代田町大字下中森314-1
TEL:0276-86-2097 / FAX:0276-86-5527 E-mail:info@kakinuma-ss.co.jp

輸送用機能部品加工メーカー。精密かつ安定した品質を必要とする分野で培われた複合技術で、顧客からの様々なニーズにVA提案を含めたモノづくり支援を提供している。2011年9月にIWK(ベトナム工場)プロジェクトが正式に始動。